

2023年5月24日～2025年10月31日の間に 当科においてドクターカー診療を受けた方及びご家族の方へ

「ドクターカーの運用事例に関する調査研究」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について日本医科大学中央倫理審査委員会の承認および川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学救急医学 教授 椎野 泰和

研究分担者 川崎医科大学救急医学 講師 高橋 治郎

1. 研究の概要

我が国では医師が現場に赴き病院前より医療活動を行う、いわゆるドクターカー活動が普及してきており、現在では全国およそ360病院がドクターカー運用を行っています。しかし運用方法に関する事例の収集や分析は行われておらず、どのような場合にドクターカーを出動させるべきなのか等、ドクターカーの出動基準についても明確に統一されたものではありません。本研究では、ドクターカーを運用する医療機関において、ドクターカーの要請及び運用状況、関係機関との連携等、運用に関するデータと患者さんの状態や予後等の症例に関するデータを一連のデータとして収集し、ドクターカーのメリット・デメリットに関する整理と適正な運用方法などについて基礎的データをもとに調査・研究し、より効率的・効果的なドクターカー運用を行うための分析を行います。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2023年5月24日～2025年10月31日の間に川崎医科大学附属病院および共同研究機関でドクターカー診療を受けた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025年12月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院においてドクターカー診療を受けた方の年齢、性別、疾病データ、診療内容、治療結果を収集し、より効率的・効果的なドクターカー運用を行うための分析を行います。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、疾病データ、ドクターカーで行われた診療内容、治療結果等

5) 外部への情報の提供

この研究に使用する試料・情報は、以下の共同研究機関にwebの情報登録システムを通じて提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させてい

たきます。

研究機関名	研究責任者
日本医科大学付属病院	横堀將司
日本医科大学多摩永山病院	久野将宗
日本医科大学千葉北総病院	原義明
日本医科大学武蔵小杉病院	井上潤一
医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院	山本真嗣
松戸市立総合医療センター	村田希吉
仙台市立病院	山内聡
総合大雄会病院	井上保介
徳島県立中央病院	川下陽一郎
日本赤十字社医療センター	林宗博
富山大学附属病院	淵上貴正
社会医療法人敬愛会中頭病院	間山泰晃
旭川医科大学	岡田基
横浜市立大学附属病院市民総合医療センター	竹内一郎
会津中央病院	小林辰輔
岩手医科大学	眞瀬智彦
岐阜大学医学部附属病院	鈴木浩大
宮崎大学医学部附属病院	落合秀信
群馬大学医学部附属病院救命救急センター	大嶋清宏
山口大学医学部附属病院	鶴田良介
自治医科大学附属病院	新庄貴文
社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院	越後整
社会福祉法人恩賜財団済生会支部	
神奈川県済生会横浜市東部病院	清水正幸
信州大学医学部附属病院高度救命救急センター	高山浩史
東京都立広尾病院	三輪楨
兵庫県立西宮病院	中川雄公
船橋市立医療センター	角地祐幸
倉敷中央病院救急科	池上徹則
地方独立行政法人静岡県立病院機構	
静岡県立総合病院	登坂直規
筑波メディカルセンター病院	棚木愛登
長崎医療センター	日宇宏之
鳥取県立中央病院高次救急集中治療センター	小林誠人
東海大学医学部附属病院	守田誠司
東京医科歯科大学病院	森下幸治
東京都済生会中央病院	関根和彦
八戸工業大学	浅川拓克
八戸市立市民病院 救命救急センター	吉村有矢
武蔵野赤十字病院	原田尚重
福山市民病院	柏谷信博
福島県立医科大学高度救命救急センター	菅谷一樹

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター	
東千葉メディカルセンター	橋田知明
長崎大学病院高度救命救急センター	太田黒崇伸
鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター	本間正人
さいたま市立病院	中野公介
鹿児島市立病院	吉原秀明
医療法人医仁会さくら総合病院	小林豊
社会医療法人生長会ベルランド総合病院	北岸英樹
宮崎県立延岡病院	金丸勝弘
関西労災病院	高松純平
高知医療センター	齋坂雄一
国立病院機構災害医療センター	関聡志
社会医療法人	
三愛会大分三愛メディカルセンター	玉井文洋
大分市医師会立アルメイダ病院	稲垣伸洋
島根大学医学部附属病院	渡部広明
藤田医科大学病院	船曳知弘
厚生連高岡病院	菊川哲英
総合南東北病院	橋本克彦
大阪府済生会千里病院	伊藤裕介
奈良県立医科大学	福島英賢
福岡大学病院	仲村佳彦
川口市立医療センター	鈴木剛
東北大学病院	大邊寛幸
堺市立総合医療センター	森田正則
高崎総合医療センター	町田浩志
国立病院機構水戸医療センター	堤悠介
兵庫医科大学	小濱圭祐
佐賀大学	木庭真由子
前橋赤十字病院	小橋大輔
兵庫県立尼崎総合医療センター	山上雄司
兵庫県立加古川医療センター	佐野 秀
兵庫県立はりま姫路総合医療センター	水田宜良
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院	井上智博
神戸市立医療センター中央市民病院	松岡由典
埼玉医科大学国際医療センター	加地正人
佐賀県医療センター好生館	松本康
公立豊岡病院	永嶋太
さいたま赤十字病院	田口茂正
横須賀市立うわまち病院	本多英喜
岡山大学病院	中尾篤典
医療法人豊田会刈谷豊田総合病院	安藤雅樹
済生会宇都宮病院	小倉崇以
山梨県立中央病院	岩瀬史明
市立室蘭総合病院	大山浩史

JA 三重厚生連松阪中央総合病院	星野有
多摩総合医療センター	光銭大裕
天陽会中央病院	厚地伸彦
都城市郡医師会病院	名越秀樹
飯塚病院	山田哲久
兵庫県災害医療センター	松山重成
社会医療法人近森会近森病院	根岸正敏
総合病院土浦協同病院	遠藤彰
北九州市立八幡病院	木戸川秀生
愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院	谷内仁
茨城西南医療センター病院	藤原明
小牧市民病院	井上卓也

6) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学救急医学教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてわかりにくく点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2025年11月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学附属病院 救急科

氏名：椎野 泰和

電話：086-462-1111 内線 25511（平日：9時00分～16時30分）

ファックス：086-464-1044

E-mail：shiino@med.kawasaki-m.ac.jp

< 研究組織 >

研究代表機関名 日本医科大学付属病院

研究代表責任者 日本医科大学付属病院 救命救急科 大学院教授 横堀 将司

共同研究機関名

日本医科大学付属病院

研究責任者

横堀将司

日本医科大学多摩永山病院	久野将宗
日本医科大学千葉北総病院	原義明
日本医科大学武蔵小杉病院	井上潤一
医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院	山本真嗣
松戸市立総合医療センター	村田希吉
仙台市立病院	山内聡
総合大雄会病院	井上保介
徳島県立中央病院	川下陽一郎
日本赤十字社医療センター	林宗博
富山大学附属病院	淵上貴正
社会医療法人敬愛会中頭病院	間山泰晃
旭川医科大学	岡田基
横浜市立大学附属病院市民総合医療センター	竹内一郎
会津中央病院	小林辰輔
岩手医科大学	眞瀬智彦
岐阜大学医学部附属病院	鈴木浩大
宮崎大学医学部附属病院	落合秀信
群馬大学医学部附属病院救命救急センター	大嶋清宏
山口大学医学部附属病院	鶴田良介
自治医科大学附属病院	新庄貴文
社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院	越後整
社会福祉法人恩賜財団済生会支部	
神奈川県済生会横浜市東部病院	清水正幸
信州大学医学部附属病院高度救命救急センター	高山浩史
東京都立広尾病院	三輪槇
兵庫県立西宮病院	中川雄公
船橋市立医療センター	角地祐幸
倉敷中央病院救急科	池上徹則
地方独立行政法人静岡県立病院機構	
静岡県立総合病院	登坂直規
筑波メディカルセンター病院	棚木愛登
長崎医療センター	日宇宏之
鳥取県立中央病院高次救急集中治療センター	小林誠人
東海大学医学部附属病院	守田誠司
東京医科歯科大学病院	森下幸治
東京都済生会中央病院	関根和彦
八戸工業大学	浅川拓克
八戸市立市民病院 救命救急センター	吉村有矢
武蔵野赤十字病院	原田尚重
福山市民病院	柏谷信博
福島県立医科大学高度救命救急センター	菅谷一樹
地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター	
東千葉メディカルセンター	橋田知明
長崎大学病院高度救命救急センター	太田黒崇伸
鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター	本間正人

さいたま市立病院
鹿児島市立病院
医療法人医仁会さくら総合病院
社会医療法人生長会ベルランド総合病院
宮崎県立延岡病院
関西労災病院
高知医療センター
国立病院機構災害医療センター
社会医療法人
三愛会大分三愛メディカルセンター
大分市医師会立アルメイダ病院
島根大学医学部附属病院
藤田医科大学病院
厚生連高岡病院
総合南東北病院
大阪府済生会千里病院
奈良県立医科大学
福岡大学病院
川口市立医療センター
東北大学病院
堺市立総合医療センター
高崎総合医療センター
国立病院機構水戸医療センター
兵庫医科大学
佐賀大学
前橋赤十字病院
兵庫県立尼崎総合医療センター
兵庫県立加古川医療センター
兵庫県立はりま姫路総合医療センター
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院
神戸市立医療センター中央市民病院
埼玉医科大学国際医療センター
佐賀県医療センター好生館
公立豊岡病院
さいたま赤十字病院
横須賀市立うわまち病院
岡山大学病院
医療法人豊田会刈谷豊田総合病院
済生会宇都宮病院
山梨県立中央病院
市立室蘭総合病院
JA 三重厚生連松阪中央総合病院
多摩総合医療センター
天陽会中央病院
都城市郡医師会病院

中野公介
吉原秀明
小林豊
北岸英樹
金丸勝弘
高松純平
齋坂雄一
関聡志

玉井文洋
稲垣伸洋
渡部広明
船曳知弘
菊川哲英
橋本克彦
伊藤裕介
福島英賢
仲村佳彦
鈴木剛
大邊寛幸
森田正則
町田浩志
堤悠介
小濱圭祐
木庭真由子
小橋大輔
山上雄司
佐野 秀
水田宜良
井上智博
松岡由典
加地正人
松本康
永嶋太
田口茂正
本多英喜
中尾篤典
安藤雅樹
小倉崇以
岩瀬史明
大山浩史
星野有
光銭大裕
厚地伸彦
名越秀樹

飯塚病院	山田哲久
兵庫県災害医療センター	松山重成
社会医療法人近森会近森病院	根岸正敏
総合病院土浦協同病院	遠藤彰
北九州市立八幡病院	木戸川秀生
愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院	谷内仁
茨城西南医療センター病院	藤原明
小牧市民病院	井上卓也

3. 資金と利益相反

本研究は、厚生労働省委託研究事業として行われます。

令和4年度 厚生労働省 ドクターカーの運用事例等に関する調査研究事業
事業代表者 日本航空医療学会 理事長 猪口貞樹

また、学内での研究については、川崎学園内の学内研究費（教員研究費）を用いて行います。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。